

成人のつどい

1月7日(日)、農村環境改善センターで「平成19年中井町成人のつどい」が行われました。このつどいは、公募により集まった10人の新成人が実行委員となり、昨年の10月から会議を重ねて企画されました。

式典では、今年成人となった107名を代表して加藤泉さんと金子陽介さんのお二人が、20歳となった現在の抱負などを「はたちの声」として発表しました。また、その後行われた立食パーティーでは、旧友や恩師との久しぶりの再会を喜び合い、楽しい雰囲気会場に満ち溢れていました。

はたちの声



(加藤さん)これから社会に出て、苦しい壁は必ず来ると思うが、自分を信じて、仲間を信じて、胸をはって、今を生きてゆきたい。自分のことを大好きと言え、大きな人間でありたい。



(金子さん)成人し、色々な事ができるようになったけれど、その裏には「責任」という言葉があることを忘れてはいけないと思う。これからの長い人生においても現実から逃げる事なく、前向きに何でもチャレンジしながら歩んできていきたい。



平成18年度 人権教育研修会のお知らせ

～トーク&コンサート♪～

- 日 時 平成19年3月3日(土) 午後1時30分～
- 場 所 中井町農村環境改善センターホール
※どなたでも入場できます。ご家族そろっておいでください。
- 託 児 予約制(2月20日までに生涯学習課に申し込みしてください。)
- 演 題 「夢見る力を信じて」
～盲導犬グレースとともに～
- 講 師 前川裕美 氏(作曲家・演奏家)



○プロフィール

小学校5年の時に進行性「網膜色素変性症」と診断される。視力を失っていく中であっても“音楽家になる”夢を目指して学び続ける。阪神淡路大震災で自宅全壊に遭うが、仮設住宅でも歌い続ける。その後単身アメリカに渡りパークリー音楽大学でプロフェッショナル

・ミュージックを専攻。5年の留学を経て帰国後は福祉・人権のトーク&コンサートで活躍。2005年、障害を持つミュージシャンが全国から集まる「第2回ゴールドコンサート」で総合グランプリを受賞。

「人権」・・・

それはあなたにあるもの
そしてみんなにあるもの
自由でいたい
幸せになりたい
楽しく暮らしたい
きっと誰もが願っている
そう願い、そうあること、それは人としての権利
でも現実には差別や偏見によって
その「人権」を侵されている人がいる
その「人権」を侵す人がいる
悪意がなくとも、知らずに他人を傷つけてしまうこともある
大切な「人権」のことみんなで考えてみませんか
(神奈川県教育委員会「人権を考える」より)

問合せ | 生涯学習課 生涯学習班 ☎ (81)3907

「里やま直売所」除幕式

昨年4月のオープン以来、毎週末新鮮な地元農産物が店頭並び、大盛況を博している農産物直売所の愛称が「大地の恵み 里やま直売所」に決まり、12月24日（日）の年末特売の実施に合わせて、愛称看板の除幕式が行われました。

また、年末特売は27日（水）にも行われ、買い物に訪れた方に餅や甘酒、豚汁などが振る舞われ、「里やま直売所」は大賑わいでした。



直売所入口に愛称看板を設置しました



中村草田男の句碑が完成

中井中央公園から境方面へと延びる町道関山線沿いの「万緑の丘」に、昭和を代表する俳人、中村草田男の句碑が完成し、12月24日（日）に除幕式が行われました。

句碑には、草田男の代表句の一つであり、「万緑の丘」と同じ「万緑」が使われている句『萬緑の 中や吾子の歯 生え初むる』が、直筆の書体で刻まれています。

天気の良い冬場には、「萬緑の丘」から富士山や丹沢を臨むことができますので、ぜひお立ち寄りください。



句碑の後ろには里山の景観が広がっています

献血推進功労者表彰

11月25日（土）、横浜市教育会館で献血推進功労者表彰式が行われ、長年献血推進にご尽力いただいている町内の3団体が表彰されました。今後も引き続き献血推進にご協力をお願いいたします。

- ◎テルモ株式会社研究開発センター
- ◎株式会社日立ハイテクノロジーズ
- ◎富士ゼロックス株式会社中井事業所

第61回足柄上地区一周駅伝競走大会

1月3日(水)、新春恒例の足柄上地区一周駅伝が開催され、足柄上地区1市5町のほかオープン参加のチームも含め計10チームが参加しました。

結果は、1位南足柄市、2位大井町、3位山北町となり、中井町チームは惜しくも4位となりましたが、昨年の総合タイムから5分以上も縮めたことが評価され、敢闘賞を受賞しました。



●中井町チーム

第1区	上木高広
第2区	森 雅美
第3区	山本瞬平
第4区	重田大吾
第5区	内田悦弘
第6区	金子和博
第7区	小川大輔
総合タイム(46.0km)	
2時間39分02秒	

下水道作品コンクール入賞

下水道作品コンクールは、下水道の役割や必要性を知ってもらうことを目的に(財)神奈川県下水道公社が実施しています。毎年、下水道について学んでいる相模川及び酒匂川流域に関連する23市町の小学4年生を対象に、下水道に関する作文、ポスター、書道の作品募集が行われています。

今年度は応募総数4,527点の中から70点が入賞作品として選ばれ、石塚あやめさん(中村小)と越智樹里花さん(井ノ口小)が書道の部で入賞しました。

あしがら広域圏ネットワーク

男子中学生バレーボール交流会

足柄上郡5町と小田原市・南足柄市で構成される「あしがら広域圏ネットワーク」は、昨年6月に開催した女子中学生バレーボール交流会に続く地域住民交流イベントとして、12月27日(水)小田原アリーナで、男子の部を開催しました。

●入賞作品



交流会には、2市5町の11校と真鶴町・湯河原町からそれぞれ1校が参加し、開会式では交流大会らしく、各校が順番に自己紹介をする場面もありました。試合は、熱戦の末、小田原市の白山中学校が優勝しました。

なお、同ネットワークでは、2月3日(土)に小学生酒匂川駅伝大会が開催されます。

今月のおすすめ

改善センター図書室 ☎ 81-3907

井ノ口公民館図書室 ☎ 81-3311



「食品の裏側」

あべ つかさ
安部 司 (東洋経済新報社)

今私たちが口にしている食べ物には必ずと言っていいほど添加物が入っています。一言で「添加物」といっても自然界にあるものや科学的に作られたものなどさまざまです。この本を読むと「安いから…」とお総菜や特売品を買えなくなるかもしれません。ひと手間かけて手作りしたり自分で加工したりすれば余計な添加物を摂取しなくてすみます。食品の流通や購買を考えさせられる一面、『食べる』ということが自分にとってどういう意味を持つのか考えたい一冊です。



「2007年団塊定年! 日本はこう変わる」

はら だ ゆたか すず き ひとし
原田泰・鈴木準・大和総研編 (日本経済新聞社)

いよいよ本格化する団塊世代の定年。700万人の人口の山が、お金を「貯める側から使う側」「養う側から養われる側」へ大移動することで、日本経済はどう変わるのか。経営、労働、消費、社会保障など、幅広い視野から探る。

農始婆はいつもの頬被り
丹沢の間近かに見ゆる寒さかな
山二つ影寄り添りて眠りけり
絮毛翔つ冬タンポポの日和かな
枯葦に止まる雀の重さかな
蜜柑挽ぐ真向かう富士を眺めつつ
年玉をすぐに貰う子ためらう子
淋しくはないか鉄塔寒の月
陽光に眠れる如き冬田かな
薄雲の中に初日の光りけり
巫女達の紅い鼻緒や初詣
四方の目を机上に移し初句会
芹摘みしあとの荒れよう川のふち
一望の冬田にありし静けさよ

石黒 雅風
野中 由実
池田ミツ子
山口 清山
相原 宗由
大澤 嘉子
早野光村子
須藤喜美代
大野 英峰
加藤 涼風
中村 初江
小林 景峰
倉橋 幸子
多田てる夫

俳句同好会

なかい文芸

墨絵教室同好会



題名「山村雪景」
飯田みよ子 (遠藤)

滞短歌会

短歌同好会

病篤き妹見舞ふとゆく道に
雪かと紛ふ柊の花
今年の漢字命と言ふに思ひをり
嬉しい命悲しい命
継ぎ継ぎで段登りつめ永平寺の
法堂拝む八十路なる身は
再びを参る日願ふ永平寺
八十三なるわが手合はせて
師走となる部屋にひびけるこほろぎの
高澄む声に耳を疑ふ
親を看取り子等を育てし歳月を
底ひに沈め青しダム湖は

ふと気づき身近雑記にしたためど
学び脆さに辞典頼りき
早春に先駆けて咲く万作の
葉枯枝はなお花守りいる
冬日さし時をうつして回り来る
部屋おりおりにスポットを当てり
旧友のたよりなつかしあは笑顔
想い出しては明日も元気に
ダンス部に出演決まり孫の笑み
晴れの舞台で踊る日近し
一杯のまわせば逃げる金箔酒
ほせど歌えぬ如月の宿
さし木してたんせいこめし寒菊は
吾れの好みしエンジ色に映ゆ
しののめの空を仰ぎて初日待つ
見知らぬ人といでゆの宿で
わだかまる心のしこりをほぐすごと
山盛りいっぱい大根をする

石田智恵子
舟川 春子
石田 好江
山本三矢子
新谷美千代
池谷 久子
相原 ハル
曾我 鈴子
平澤 節子
蟹江 俊江
中村 せつ
多田 ゆき
星野 雪江
荻野 秋子
小清水時子

サークルファイル

Vol.8

「中井町武道振興会剣道部」

第31回司少年剣道大会で優勝

日頃ご指導いただいております先生方には感謝するばかりですが、子供たちは稽古に励み、すくすくと元気に成長していきます。
礼儀作法を身につけ、姿勢が良くなり、根性も付いてきます。

季節ごとに座禅会、バーベキュー大会、自然の中での夏の合宿、そしてお正月には五所ノ宮神社で武道始め式、鏡開きがありますが、月に一度の月例会や対外試合も、子供たちにとって励みであり楽しみです。

近隣の町だけでなく東京の武道館にも試合に行きます。視野も広がりとくましくなっています。

お話し入会も出来ますので興味のある方はいつでも見学に来て下さい。

《大会結果》

◎個人戦（小学生低学年の部）

優勝 瀬戸 祐馬

◎個人戦（小学生高学年の部）

優勝 関野 一摩

◎団体戦 優勝

●掲載申込方法

掲載を希望する団体は、企画課企画調整班

☎（81）1112までご連絡ください。



練習日 毎週火・木曜日

午後7時～8時半

場所 改善センター

問合せ 高田 ☎（81）3005

Vol.10

地域活動ファイル

「ひまわり会」

会長 加藤良江（下井ノ口）

ひまわりのような元気を届けたい

ひまわり会は、一人暮らしの老人や、昼間に一人暮らしとなる老人、虚弱高齢者を対象に、ボランティア会食会を行っています。会員みんなが奉仕の気持ちとやる気を持ってやっていることが、14年間の活動継続につながっていると

思います。

活動は月1回、第2木曜日に町の保健福祉センターに集まって調理をし、一人暮らし老人の方々とおしゃべりやゲームをしながら、ふれあいを大切に楽しい会食会を開いています。

食事は「元気の源」です。会の名称である「ひまわり」のような元気を、この会食会を通じて、皆さんに届けたいと思っています。

会員は、調理班17名、会場班6名、送迎ボランティア2名（自宅から保健福祉センターまでの送迎）で活動しています。

お年寄りの食事作りに興味のある方なら、誰でも入会できます。気軽にお越しください。お待ちしております。

●団体に関する問合せ

中井町社会福祉協議会

☎（81）2261



ボランティア活動や町事業への協力など、地域で活躍している団体を紹介します。

見えていない時は必ず消して。



ぼくは、安全エレちゃん

2月は政府の呼びかけによる
省エネルギー月間です

財団法人 関東電気保安協会
http://www.kdh.or.jp

広報モニター募集

- 活動内容 ①「広報なかい」「広報なかい おしらせ版」に対する意見や感想、掲載希望事項等を毎月所定の用紙により報告
②広報モニター会議への出席(年2回)
- 応募資格 満16歳以上の町内在住者
※ただし、公務員や公職にある人は除く
- 募集人員 5人以内
- 謝 礼 町規定による
- 任 期 平成19年4月から平成20年3月まで
- 応募締切 2月28日(水)
- 応募方法 「住所」「氏名」「年齢」「電話番号」を「広報モニター応募」と明記の上、電話、FAX、ハガキ、Eメールのうち、いずれかの方法で下記まで応募

申込み・問合せ

〒259-0197 中井町比奈窪56
中井町役場 企画課 企画調整班
TEL81-1112 FAX81-1443
E-mail:kikaku@town.nakai.kanagawa.jp

軽便鉄道100周年 記念パネル展 開催



かつて秦野・中井・二宮を結んでいた軽便鉄道。明治39年(1906年)8月に、湘南馬車鉄道として営業を開始し、平成18年(2006年)に100年を迎えました。当時の軽便鉄道の姿などを紹介するパネル展を開催します。

期 間 2月16日(金)～2月18日(日)

場 所 井ノ口公民館

問合せ 企画課 企画調整班 ☎(81)1112

記念ポストカードプレゼント!

※数に限りがございます。(先着順)



(絵: 桑原昇一氏)

今月の納付

固定資産税	第4期分
国民健康保険税	第6期分
上下水道使用料	12・1月分
介護保険料	第8期分

納期限は2月28日(水)です

☆お支払いは便利な口座振替をご利用ください

世帯と人口

平成19年1月1日現在(前月比)

世帯数	3,279世帯(±0)
人口	10,097人(−11)
男	5,136人(−4)
女	4,961人(−7)

re100

※本誌は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

広報

なかい

2
2007.FEB

No.501 平成19年2月1日発行

●編集・発行／中井町役場企画課
●〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪56

●電話0465-81-1112
●FAX0465-81-1443
●ホームページアドレス http://www.town.nakai.kanagawa.jp
●Eメールアドレス kikaku@town.nakai.kanagawa.jp